

# 浸水と耐震を考える家 DIY・グループ

## 浸水地帯に建つ復興住宅・プランNO1

### プランの特徴

- ① 総二階型・重心と剛心を一致する耐震タイプ
- ② 2階に住設備機器を配置する、水害に対して強い
- ③ 平面計画を四角形にすることでローコストに抑える
- ④ 構造材簡単にする、内部使用材には多くの県産材を使う
- ⑤ 省エネ対策は窓は複層ガラス・断熱材は発泡ウレタン系にする



基本の東西逆プラン



基本プランの1階と2階の逆プラン



基本プランNO1

プランの概要		グループの概要	
延べ床面積	80.31㎡ (@910) 88.44㎡ (@950)	設計事務所	合同会社 DIY設計工房
標準工期※1	5カ月程度	工務店	株式会社 共力社
概算工事費※2	1,500万円程度	木材供給	(株)ハマモク
	※こうち健康・省エネ仕様	建築資材	西森建築、(有)高知建工舎 (株)大家建材、(株)まるや

※1 造成等の期間は含まない  
 ※2 設計料、外構、屋外付帯工事、浄化槽などを含まない

#### ■主な外部仕上げ

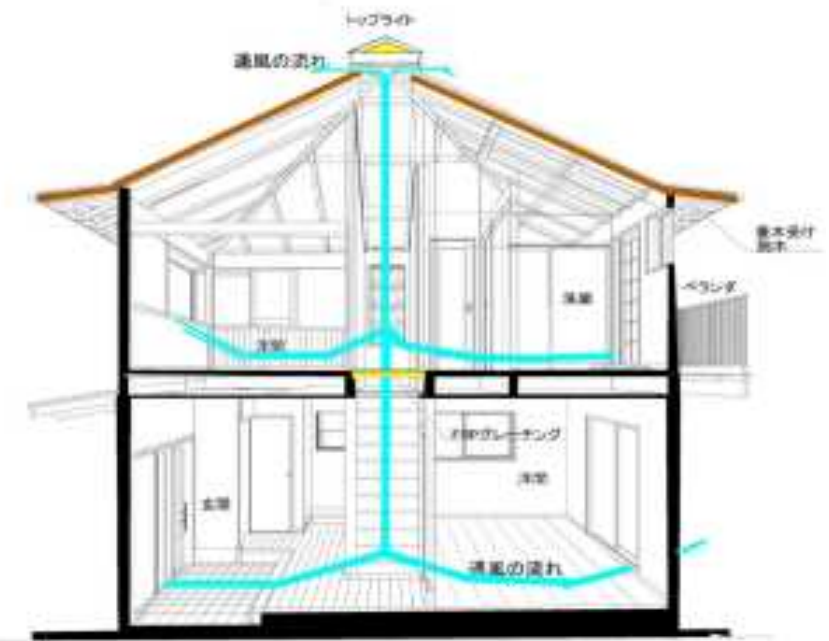
- 屋根 塗装GL鋼板立ハゼ葺き
- 外壁 防火サイディング
- 建具 アルミ複層ガラス
- 断熱材 発泡ウレタン系

#### ■主な内部仕上げ

- 床 無垢桧フローリング
- 壁 クロス貼り 腰板 桧板張り
- 天井 1階クロス貼り  
2階クロス貼り・桧板張り



基本プランの玄関側パース



断面パース